

令和6年3月15日

# 2024年度日本マスターズ水泳短水路大会和歌山会場 2次要項

(一社)和歌山県水泳連盟

## 会場

秋葉山公園県民水泳場(メインプール25m・サブプール25m)

和歌山市秋葉町 4-11

## アクセス

\* 電車をご利用の方

JR 和歌山駅・南海和歌山市駅より和歌山バスにて「秋葉山」下車

横断歩道そばのエレベーターもご利用いただけます。

\* 車をご利用の方

阪和道「和歌山南スマートインターチェンジ」より右折し、「水軒口」交差点左折

## 全体スケジュール

4月7日(日)

開門 8:00

競技開始 10:00

## IDカードについて

参加選手は各チームへ送付する ID カード(1人1枚)を必ずお受け取りください。チーム責任者は必ず各選手にお渡しください。ID カードは「日本マスターズ水泳短水路大会和歌山会場」の参加選手であることを証明する大切なものです。入場、招集受付、賞状受け取りの際など、大会期間中、必要になります

ので、必ず持参し、会場では首から掲げるなど見える位置に必ず携帯してください。競技役員などからIDカードの提示を求められた際には提示してください。

- ① 「IDカード」を紛失および忘れた場合は大会受付にて再発行を受けてください。再発行料として500円が必要です。なお、開場時にお忘れの場合、出場確認・ID再発行にお時間をいただきますのでご了承ください。
- ② エントリー時に介助者の申請のあったチームには「介助者票」を送付します。障害をお持ちの方などの介助者として同行できるのは介助者票をお持ちの方に限ります。なお、介助者票の再発行は行いませんので紛失等にはご注意ください。※ エントリー時に介助者の申請をお忘れの方は、3月29日(金)までにメールにて介助の理由を添えて、(一社)和歌山県水泳連盟普及委員会宛 (fukyu@wakayama-swim.or.jp) に連絡してください。それ以降は受け付けできません

## 受付について

- ① IDカードをご用意頂き2階正面玄関より入場して下さい。観客はチーム関係者のみとし、チーム名・氏名・連絡先を記入後、入館証をお渡しいたします。
- ② 会場外に出る時は、必ずIDカードを持って外出して頂き、お戻りの際にご提示ください。

## 競技について

- ① 競技は、(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則って実施します。
- ② 年齢は、暦年齢(2024年12月31日現在の満年齢)とします。
- ③ 競技は8レーン(1レーンから8レーン)で行います。
- ④ 競技はすべてタイムレースとします。
- ⑤ 招集ではIDカードで本人確認をいたしますので、必ずIDカードを招集所へご持参のうえ、担当競技役員にご提示ください。
- ⑥ 招集は競技開始20分前から行いますが、密を避けるため電光掲示板および場内アナウンスでご案内いたしますので、順次招集所へのご移動をお願いいたします。招集所はプールサイド(0レーン側)です。招集に遅れると、いかなる理由があっても棄権となります。

- ⑦ リレー競技については招集終了後、ゲートより入場し競技開始します。
- ⑧ 棄権する場合、所定の棄権届に記入し競技開始20分前までに招集所に届けて下さい。
- ⑨ リレーオーダーの変更は、競技開始予定時刻30分前までに本部席まで提出してください。
- ⑩ ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実に行ってください。
- ⑪ 競技成立後、折返監察員の指示により、横退水をして下さい。競技の進行により、オーバーザトップ形式となることもありますので、折返監察員や審判長の指示に従ってください。
- ⑫ メインプールの水深は、アップ時・レース時ともに2mとします。0及び9レーンにプールフロア(赤い台)と手すりを設置します。サブプールの水深は1.4mです。
- ⑬ 公式練習は、メインプールは8:00~9:30、サブプールは8:00~競技終了までとし、競技開始後はサブプール①(メインプール横)はアップ専用、サブプール②はダウン専用とします。メインプールでの公式スタート練習は、9:00~9:30まで全レーン(1~8レーン)、昼休憩開始時間より20分間(1~8レーン)にて行います。
- ⑭ スタートは、スタート台上・プールデッキ・水中から許可されています。
- ⑮ バックプレート・バックストロークレヅ付のスタート台を使用します。調整する際は確実に固定されていることを確かめてください。
- ⑯ スタートリストや速報の確認方法はIDカード裏面のQRコードよりご覧いただけます。
- ⑰ 表彰式は行いません。ただし、世界新記録・日本新記録が樹立された場合は、新記録を樹立された方を対象に表彰式を行います。
- ⑱ 個人種目8位まで、リレー種目3位までに入賞された方には、2階受付にて賞状をお渡しします。忘れずにお持ち帰りください。

## 申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間1時間前までに本部席へ申告を行ってください。

『出場申告用紙』が必要な申告

### ① テープ等をされる方

怪我によって必要な場合、審判長の許可があれば1本または2本の手の指、足の指へのテープが認められます。必要な場合は必ず申告してください。その他のテープ等は、競技規則上認められません。やむを得ず使用の承認が必要な場合は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態でリゾリューションデスクへお越しください。(指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は基本的に許可できません)

### ② 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障害者手帳の提示を求める場合があります。

### ③ 出場に介助が必要な方

チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません(一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

## 世界記録・日本記録の申請

- ① 世界記録の達成が予想される選手およびチームのうち、レース中の挑戦コールを希望する選手及びチームは、出場するレースの1時間前まで、本部席に申告して下さい。
- ② 世界記録達成された場合、泳者の生年月日を証明する書類(パスポート又は住民票のコピー)が必要となります。日本記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する書類(パスポート・住民票・運転免許証又はマイナンバーカードのコピー)が必要となりますのでご準備下さい。

## 異議申し立てについて

- ① 競技に異議のある時は、そのレース成立後30分以内。ランキングに異議のある時は、ランキング発表後30分以内に規定の用紙に記入の上、抗議料50,000円を添えて本部席まで提出してください。またレース前にわかっている異議については、そのレースの審判長の笛の合図の前までに、同様に提出して下さい。抗議については、大会総務にて裁定いたします。裁定結果についての異議は受け付けられません。

- ② 異議の申請は、チームの責任者に限られます。一般選手からの異議の申請は出来ません。また、抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。尚、チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。失格理由についてのお問い合わせは、規定用紙に記入の上、本部席にお申し出ください。

## プールの使用について

- ① ウッドデッキから下とプールサイドは土足禁止です。必ず素足または上履きを使用してください。プールサイド・招集所・スタート直前まで上履きのみ許可します。
- ② ウッドデッキ及びプールサイドでの水分補給以外の飲食は禁止です。(スタンドは可)
- ③ 最上階の通路は荷物置場などとして使用可能ですが、必ず幅2mの通路を確保してください。また、バックスタンド(電光掲示板下)側は通行可能ですが、ストレッチやドライランドでの使用も含め、全面使用禁止です。バックスタンド側通路での応援及び観戦は禁止とします。
- ④ コーン等で通行止めとしているところには入らないでください。
- ⑤ 会場にはメインプール側とサブプール側にそれぞれ男女更衣室がありますが、更衣はメインプール側の更衣室をご利用下さい。大会参加選手は、サブプール側の更衣室は使えません。
- ⑥ 盗難防止の為、貴重品の管理については各選手の責任において管理してください。
- ⑦ **ゴミは必ずお持ち帰りください。**
- ⑧ メインプール・サブプール使用の際、キャップ・ゴーグル・水着以外の使用を禁じます。
- ⑨ 会場内ではホイッスルの使用を禁じます。
- ⑩ サブプールでは、必ずキャップを着用してください。
- ⑪ ジャグジーは、メインプール奥とサブプールに有り、ご利用いただけます。

## 水着について

(一社)日本マスタース協会の国内規定に則ります。内容については同協会のホームページをご確認ください。世界記録および日本記録樹立に関しては、公認水着着用を条件とします。

## 駐車場について

- ① 今大会では駐車券を発行しています。駐車券のない車については、会場駐車場に入庫出来ません。  
会場周辺の路上や付近の商業施設などへの駐車は、絶対にやめてください。
- ② 駐車場はB3及び指定された場所をご利用いただけますが、お送りした駐車券に同封されている駐車場図の駐車禁止エリアには絶対に駐車しないようにお願いします。

駐車券はエントリー時に申請のあった方のみ発行しており追加発行や再発行はいたしません。

## コンディショニングブースについて

『2024年度日本マスターズ水泳短水路大会 和歌山会場』出場選手の為に、日本水泳トレーナー会議の先生方がコンディショニングブースを開設します。

### 【講師】

日本水泳連盟の連携組織で、オリンピック・世界水泳・アジア大会など様々な日本代表チームのサポートをしている日本水泳トレーナー会議という組織に所属しているトレーナーの方々です。  
水泳選手のコンディショニングを知り尽くしているスペシャリストです。

### 【場所】

秋葉山公園県民水泳場、本大会会場 B1 会議室

### 【内容】

#### ○ドライランドトレーニング

技術向上、障害予防のための身体づくりをお教えします。ウォーミングアップとして効果的です。

#### ○エコーを用いた肩チェック

肩のインナーマッスルの状態についてエコーを用いてチェックし、痛みの要因の分析や肩の障害予防の運動をお教えいたします。（担当医師の都合上、中止になる場合もあります。）

#### ○個別コンディショニング

個別の問題点や気になる部分に対してマッサージやストレッチ、エクササイズ等を行います。

#### 【参加料】

参加選手のみ無料(参加選手以外の方は参加できません)

#### 【持ち物】

Tシャツ・トレーニングウェア着用のうえ、タオルを持参し参加してください。

ドライランドトレーニングを希望される方は下に敷く大きめのタオルを用意してください。

#### 【申込方法】

大会当日、本大会会場 B1 会議室コンディショニングブース受付へお越しください。

受付予約は競技開始 30 分前より行います。施術時間等、受付時にお知らせします。

尚、申込受付は ID カード持参し本人確認後、受付します。チーム単位・一個人での複数人・代理人等の申込受付は致しません。

※予約受付方法は変更になる場合があります。 ※競技時間・施術時間によりご希望の時間にコンディショニングを受けられない場合もあります。

#### 【その他】

簡易カルテを記入頂き、その情報管理・運用させて頂く場合もありますので、ご協力ください。

## その他

- ① 出場選手・選手関係者・チーム責任者・選手の介助をされる方以外は入れません。
- ② 各チーム及び個人の会場内での撮影は可能です。ただし、プールサイド・2階ロビー・バックスタンド（電光掲示板下）は有人無人を問わず撮影禁止です。カメラなどを設置された場合は、忘れ物として対応します。また、盗撮など不審な行動がみられた場合、競技役員が撮影内容について確認させていただきます。不審な行動を発見された場合は、近くの競技役員までお知らせください。
- ③ 競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の Web サイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の承諾を公開者が受けるようお願いいたします。なお、会場 BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。

④今回は YouTube 配信を行います。

日本マスターズ水泳協会短水路特設サイトか、(一社)和歌山県水泳連盟ホームページのリンクからご覧いただけます。

⑤前日の公式練習は、本連盟では設定していません。秋葉山公園県民水泳場の一般開放をご利用ください。

(ア)大会期間中の忘れ物・落とし物につきましては、当日の2階受付にてお問い合わせください。なお、大会終了時までにお引き取りいただけない物につきましては、主催者側にて処分いたします。大会終了後の一時保管はいたしません。

(イ)参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意してください。

**体調がすぐれないときは無理をせず、勇気をもって棄権してください。**

(ウ)チームの責任者は、所属するチームの参加者に 1)～4)について必ず確認を取ってください。

1) 医師の健康診断または本人の自己申告に基づいて、健康に異常がないこと

2) 大会当日までの 1 か月間、週に 1 回以上の練習を行っていること。

3) 会場における事故等については応急処置のみとし、その後はすべて参加者側において対応すること

4) 大会中の健康管理・安全についても各チームで管理すること

健康チェック・体調維持・転倒事故防止・所持品の管理など、参加者に呼び掛けて下さい。

**※2次要項は競技運営上やむをえず改定されることがあります。ホームページで最新の情報をご確認いただきますようお願いいたします。**

安全で楽しい大会となるよう、みなさまのご協力をお願いいたします。